

助産師養成施設に係る基本構想概要について

1 策定の趣旨

将来を担う子どもたちを安心して生み育てるために、母子保健に関わる助産師の安定的な養成と確保を図ることとし、その養成の在り方と新たな養成施設の整備に係る構想を策定するもの。

2 養成の在り方

- (1) 助産師の人材不足の現状を踏まえ、安定した数の養成を継続していくため、看護師3年課程卒業者の進学機会を確保するとともに、高度な知識と技術を備えたリーダーとなる人材養成の両立を図っていく必要がある。
- (2) このため、福島県立医科大学に別科及び大学院修士課程を新設し、高度化・多様化する医療現場に対応する人材を養成する。

3 学生定員数

- (1) 現在、県内での助産師養成数は、県立総合衛生学院助産学科の20名及び福島県立医科大学看護学部の選択制の助産師教育課程の若干名となっている。
- (2) 令和5年4月に福島県立医科大学に設置する助産師養成課程については、看護職員需給計画に基づき、少なくとも以下のとおり学生定員数を確保する必要がある。

・学生定員数25名／年（1年課程の別科20名、2年課程の修士課程5名）

4 施設の概要

(1) 建設予定地

福島県立医科大学医学部及び看護学部との連携面等から福島市の福島県立医科大学光が丘キャンパス内へ新施設を整備する。

また、新施設整備に伴い削減される駐車スペース等について、同キャンパス内に整備する。

(2) 想定される施設等概要

① 施設

延床面積：約 2, 0 0 0 m²

階層構成：地上 2 階

部屋構成：講義室、演習室、実習室、研究室ほか

② 屋外駐車場

敷地面積：約 3, 0 0 0 m²、アスファルト舗装

駐車台数：1 8 6 台

(3) 想定経費（消費税 1 0 %込み）

施設及び屋外駐車場に係る整備費は、1 2. 7 億円程度※と想定。

※内訳

- ・施設：設計、測量設計、地質調査、工事監理、建築工事、電気設備工事、機械設備工事費
- ・屋外駐車場：測量設計、工事費

※整備費は現時点での概算であり、変動する可能性がある。

5 管理運営

養成施設を整備後、助産師養成課程、養成施設、駐車場の管理運営は、公立大学法人福島県立医科大学が行う。

6 整備スケジュール

本養成施設の整備スケジュール案は以下のとおり。

- (1) 設計業者選定 : 令和元年度
- (2) 基本設計及び実施設計 : 令和 2 年度
- (3) 建築等各種工事 : 令和 3 年度～令和 4 年度
- (4) 開設準備 : 令和 5 年 1 月～令和 5 年 3 月
- (5) 開設 : 令和 5 年 4 月